

## I 指導概要

教 科		科 目		
地歴		歴史総合	単位数：2単位	
指導目標：社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。				
メディア視聴	あり	60%	教科書	『新選 歴史総合』東京書籍
スクーリング	1 単位時間×2回	合格時間数2時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用
レポート	全6回	合格枚数6枚	副教材	なし
回	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	結びつく世界と日本の開国 1 18世紀の東アジア 2 産業革命のはじまり 3 世界市場の形成 4 東アジア国際関係の変化と日本の開国	第1回  (4/30)	18世紀における欧米列強の進出と、それに伴うアジア地域の変化を学ぶ。 また、近代社会における市民の権利や立憲制の成立について学び、民主主義の歴史を知る。 一方で帝国主義の広がりや、被植民地の関係を学ぶことで、現代につながる課題を知る。	
2	国民国家と明治維新 1 市民革命と近代社会 2 立憲制の広まり 3 帝国主義と植民地	第2回  (5/30)		
3	第一次世界大戦と大衆社会 1 第一次世界大戦 2 ソ連の成立とアメリカの繁栄 3 反植民地主義の高まりと民主主義の拡大	第3回  (6/30)		
4	経済危機と第二次大戦 1 世界恐慌とファシズム 2 日中戦争・第二次大戦 3 第二次大戦後の世界	第4回  (7/30)	第2回	20世紀における2つの世界大戦について、その原因と背景について学ぶ。 また、現在の国際社会が構築された流れを知ることで、現代の諸課題を知る。
5	冷戦と世界経済 1 冷戦の拡大 2 経済政策と冷戦下の日本 3 先進国の経済成長と地域連携	第5回  (8/30)		第2次世界大戦後の大国同士の争いによって、世界が変容したことを学ぶ。 また、地域連携や民主化、グローバル化の今日の流れを知る。
6	世界秩序の変容と日本 1 問い直される近現代、石油危機	第6回		
	2 冷戦の終結と地域紛争 3 民主化の進展とグローバル化	(9/30)		

		提出期限 (11/30)		
		提出予備日 (1/15)		

## 2 評価の観点

知識・技能	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
思考・判断・表現	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
主体的に学習に取り組む態度	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵かん養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

## 3 評価の方法

スクーリングへの出席（取り組む姿勢）、レポートの提出（レポートの内容）、試験結果を総合的に判断し、評価します。

## 4 担当者からのメッセージ

スクーリングへの出席（取り組む姿勢）、レポートの提出（レポートの内容）、試験結果を総合的に判断し、評価します。面接指導だけで教科書の全範囲を解説することは難しく、説明のスピードも速くなります。教科書を読み、各回の範囲を予習し、レポートをできるだけ完成させた上で面接指導にのぞむことを推奨します。また、NHK高校講座「歴史総合」の視聴も役立ちます。